

# 先輩アナの就職活動

presented by Ananaru.com

## 西野嘉良子アナウンサーへの就職活動アンケート

・出身大学	日本女子大学 人間社会学部
・就職活動をした年	1993年
・当時のアナウンサー試験の開始時期	大学4年4月頃
・就職活動を意識し始めた時期	大学3年4月頃
・一般企業の受験有無	いいえ
・アナウンサーになりたいと思った時期	高校3年ごろ
・アナウンサーになりたいと思ったきっかけ	当時、日本テレビの【ジパングあさ6】という番組に出演されていた永井美奈子アナウンサーのファンになった事が、アナウンサーという仕事に興味を持ったきっかけになりました。永井アナウンサーを見て、毎朝元気に早起きできたので、私も永井アナウンサーのようになればいいなと思うようになりました。
・大学入学前の部活動や課外活動	ピアノ、水泳、陸上、百人一首、バレエ、琴、習字
・大学入学後の部活動や課外活動	テニス、短歌を作ること、障害者施設でのボランティア
・放送局のOB,OG訪問	訪問はしませんでした。いくつかの放送局のアナウンサーの方々に、電話でお話を伺わせて頂きました。永井先生にご自身の教え子の各放送局のOB,OGの方をご紹介頂き、電話をさせて頂きました。
・就職活動をするにあたって特別にしたこと	新聞ダイジェストを購入して、時事問題の勉強。アナウンススクールに通う。
・就職活動で参考にした書籍	新聞ダイジェスト
・エントリーシート(書類審査)対	当時、東京アナウンスアカデミーにいらした永井譲治先生に見て頂い

策	て、ご指導をして頂きました。
・エントリーシート対策で重要だと感じたこと	面接官が、思わず突っ込みたくなるような、興味を持ってもらえるような表現や内容をちりばめて書くようにすること。
・自己アピールの内容	小学校の頃から百人一首を習っていて、短歌に親しみのあった事から、大学時代は短歌を作るサークルにも入っていたのですが、自己PRでは自分の好きな短歌の話や表現についての話をしたような気がします。(内容については忘れてしまいました。)時と場合によっては、即興で短歌を作っていたと思います。
・作文対策	当時、東京アナウンスアカデミーにいらした永井譲治先生に見て頂いて、ご指導をして頂きました。
・写真撮影したスタジオ名	伊勢丹の写真スタジオ
・その写真スタジオに決めた理由	評判が良く、アナウンサー試験を受ける人にはお勧めのスタジオだという情報を聞いたため。
・メイク対策	していません。
・就職活動時の服装	色(オレンジ、ピンク、白、水色) 4着 ブランド(J & R) 靴の種類(パンプス) 靴の色(黒、紺) ヒールの高さ(5cm)
・服装で気をつけた点	なるべく顔色が明るく見えるような色合いのものを選ぶようにしました。
・面接で心がけたこと	まずは何ととっても明るく、元気よく、さわやかに。 面接官と話してると思うと緊張してしまうので、今、話しているのは普通の知り合いのおじ様だと思えるようにし、楽しい会話のキャッチボールができるような雰囲気、受け答えを心がけていました。 また最初から自分の話したいことの100%を話すのではなく、面接官が思わず質問したくなるような印象的なフレーズを使ったりしながら、面接官と会話しながら話を展開させ、膨らませるようにしました。
・面接での失敗談	圧迫面接に負けてしまいました。上手に切り返すこともできず、萎縮してしまってほとんど話せなかった記憶があります。
	内定をもらった札幌テレビ放送の試験は、何枚か用意されたパネルの写真から、好きなものを1つ選んでフリートークするものでした。私は大通り公園の写真を選んで話しました。大通り公園には石川啄木の歌碑があったので、それに因んで即興で詠んだ短歌を織り交ぜてフリート

<p>・カメラテストの試験内容と披露したもの</p>	<p>ークをした記憶があります。</p> <p>それともう一つ、洗剤か、花火のCMを1分間で作るという試験もありました。私は花火をチョイス。最近、嫌なこと続きで落ち込んでいるOLの独り言から始まるショートストーリー仕立てのCMを作りました。ラストにはそのOLが気分転換に花火を楽しんで、又元気になるという内容(ベタですみません)にしたと思います。</p> <p>ちなみに、地方局を受験される方は、試験前にその土地の事を調べて、名所などには時間があれば行って見て、試験や面接の際に話をすると良いと思います。</p>
<p>・内定をもらったポイント</p>	<p>入社後にわかった事なのですが、当時の採用を担当されたアナウンス部長からは、『シャープな喋りができるので、採用しようと思った』とおっしゃっていただきました。</p> <p>またキー局のアナウンス講習会やカメラテスト、最終試験に残っていると、その際に撮影したVTRや情報が各系列局に流れるようです。一般公募をしていない地方局から、『試験を受けてみませんか?』というお誘いがかかる事もあるため、キー局のアナウンス講習会やカメラテスト、最終試験に残るように頑張ると良いですよ。</p> <p>ただそこまで残らなかったとしても、実際試験になれば、そういった事は関係なく、良いと思われた人が採用されるので安心して下さい。</p>
<p>・就職活動をする学生に向けてメッセージ</p>	<p>アナウンサーになるまでの道のりは大変な事もありますし、くじけそうになり、もうやめようかなと思う事もあるかと思います。でも諦めずに努力し続ければ、光は見えてくるもの。諦めない事、努力し続ける事ができるのも立派な才能です。前向きに頑張ってください。</p>